
宇和島圏域
定住自立圏共生ビジョン

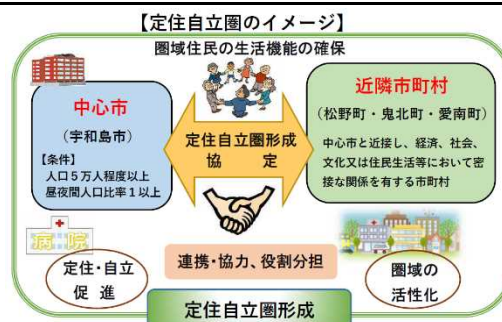
令和3年度
実績報告

令和4年3月時点

はじめに（定住自立圏構想とこれまでの流れ）

1. 定住自立圏構想

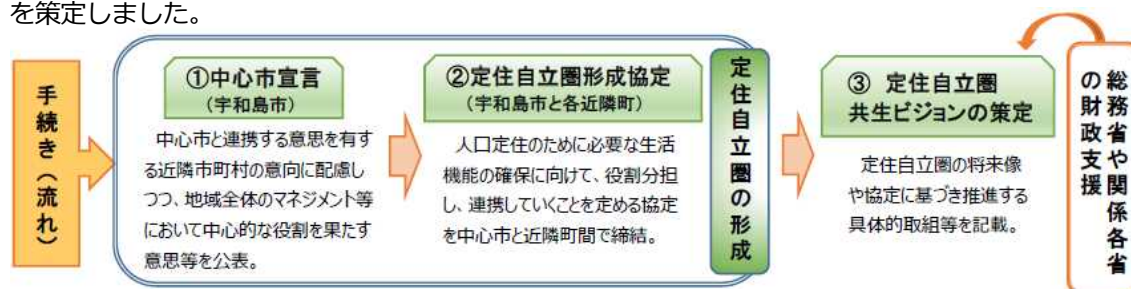
定住自立圏構想とは、圏域を構成する市町村や民間企業等が互いに役割を分担し、連携協力して圏域全体の活性化を図ろうとするもので、人口5万人程度以上の要件を満たす「中心市」が近隣市町村と協定を結び「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、圏域全体として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。



2. 定住自立圏の形成の流れ

平成28年6月に宇和島市が国の「定住自立圏構想推進要綱」に基づく「中心市宣言」を行い、それを受け、宇和島市を含む1市3町が「定住自立圏形成協定」を平成29年3月に締結しました。

その後、民間関係者で構成する「共生ビジョン懇談会」等を開催し、検討を重ね「定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。



3. 定住自立圏共生ビジョン

(1) 定住自立圏共生ビジョンの目的

定住自立圏構想推進要綱に基づき、定住自立圏形成協定の内容を踏まえ、地域の活性化と発展を図るため、適切に役割を分担しながら、圏域全体として目指すべき将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を示すものです。

(2) 圏域の名称・構成市町

名称は、「宇和島圏域定住自立圏」です。

構成市町は、宇和島市を中心市とし、松野町・鬼北町・愛南町の1市3町となっています。

(3) 定住自立圏共生ビジョンの期間

この定住自立圏共生ビジョンの計画期間は平成30年度から令和4年度までの5年間とします。

(4) 協定に基づき推進する具体的取組

構成市町が連携・協力し、4つの政策分野である「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「圏域マネジメント能力の強化」「まち・ひと・しごと創生」から7分野19項目の事業に取り組みました。



定住自立圏共生ビジョンにおける具体的取組の実績報告

1. 共生ビジョンにおける具体的取組の実績報告について

定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、各政策分野において推進する具体的取組事業における令和3年度の実績を報告します。

政策分野	分野(分類)	協定事項	取組事項	令和3年度		備考
				実施結果	評価判定	
(1) 生活機能の強化	ア 医療	高度医療・地域医療ネットワークの充実	①適正受診啓発事業	完了	A	
			②医療情報連携通信事業	完了	A	
			③看護師等人材確保促進事業	完了	A	
	イ 福祉	地域福祉の充実	④手話奉仕員等養成事業	完了	B	新型コロナウイルスの影響で定員2/1減で実施
			⑤意思疎通支援共同実施事業	完了	A	
			⑥障がい者(児)総合支援推進事業	完了	A	
			⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業	中止	D	新型コロナウイルスの影響で中止
			(⑧成年後見制度利用促進事業)	-	-	R4 事業開始
	ウ 教育	教育環境の充実	⑨不登校児童生徒支援事業	完了	A	
		生涯学習の充実	⑩図書館利用促進事業	完了	A	
	エ 産業振興	商工業の活性化と雇用の創出	⑪創業・就業支援事業	完了	C	
			(⑫スポーツ合宿等誘致事業)	-	-	R3 廃止
		観光の活性化	⑬インバウンド対策事業	完了	D	R4 廃止
			(⑭観光サイクリング推進事業)	-	-	R2 廃止
			(⑮宇和島圏域観光イベント事業)	-	-	R2 廃止
	⑯宇和島圏域観光情報発信事業	完了	C	R4 廃止		
(2) 結びつきやネットワークの強化	ア 道路等の交通インフラの整備	道路交通網の整備	⑰国道56号一本松・宇和島間整備促進事業	完了	A	
(3) 圏域マネジメントの強化	ア 宣言中心市等における人材の育成	人材の育成・交流	⑱職員合同研修事業	中止	D	新型コロナウイルスの影響で中止
			⑲地域おこし協力隊合同研修事業	完了	A	
(4) まち・ひと・しごと創生	ア 総合戦略の推進	総合戦略の推進	⑳移住・定住促進事業(移住フェア開催)	完了	A	新型コロナウイルスの影響でオンライン開催
			㉑出会いの場創出事業(婚活イベント開催)	完了	C	新型コロナウイルスの影響で一部中止
			㉒結婚支援事業	完了	C	
			㉓児童魅力発信事業	完了	B	

① 各事業の実施状況の詳細については、次ページ以降に掲載しております。


② 評価規準については、P18を参考にしてください。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

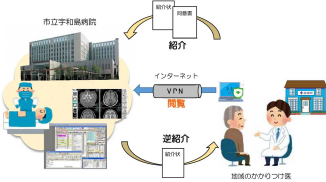
ア 医療

【3項目】

① 適正受診啓発事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	宇和島圏域の健全な医療体制を維持するため、圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成するもの。					
効果	圏域住民の医療機関に対する適正受診につなげ、二次・三次救急医療機関の負担を軽減することで、圏域の救急医療体制を維持することができる。					
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	400	400	400	400	400	2,000
実施状況						
令和3年度実施結果	事業費(千円)	122(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島82 松野5 鬼北12 愛南23			 <p>【啓発チラシ】</p>
	圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成のうえ配布し、宇和島圏域の健全な医療体制の維持を図った。 ○啓発資料発行数：55,500枚 (宇和島36,500 松野2,500 鬼北5,500 愛南11,000)					
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	医療機関の機能・役割等の周知の実施。	周知の実施1回以上/年	1回実施/年	A		
翌年度以降の取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度は事業を継続。令和5年度の実施の可否は検討する。					

② 医療情報連携通信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	南予地域連携ネットワークシステム(きさいやネット)への加入促進とともに機能の充実を図ることによって、圏域住民に対し一貫した治療方針の下に切れ目のない医療体制を構築する。					
効果	医療情報のネットワーク化により地域医療の質の向上及び圏域住民へ効率的な医療の提供が可能となる。					
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	11,500
実施状況						
令和3年度実施結果	事業費(千円)	2,328(実績)	※事業費構成(実績) 宇和島2,328 松野0 鬼北0 愛南0			 <p>『きさいやネットイメージ』</p>
	加入の少ない歯科医師向けに、きさいやネット加入促進を目的として、当院歯科医師ときさいやネット担当者が共同でWeb講演会を実施した。 きさいやネット利用者に対し、セキュリティ研修を実施した。 令和2年12月より、保守契約を病院基幹システムと一体化。 ○R3年度 参加医療機関等93(宇和島59 松野1 鬼北9 愛南12 他12) R2年度 参加医療機関等90(宇和島59 松野1 鬼北8 愛南10 他12) H31年度 参加医療機関等87(宇和島59 松野1 鬼北8 愛南10 他9)					
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	きさいやネット参加(加入)医療機関	3施設以上/年	3施設/年	A		
翌年度以降の取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

③看護師等人材確保促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	圏域内にて保健師助産師看護師法に基づき指定を受けた看護専門学校又は養成所等に対し運営費等を支援する。					
効果	高齢化社会において保健医療を担う看護師等の確保が図れる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	4,615(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島4,615 松野0 鬼北0 愛南0			
	「宇和島看護専門学校」に対し運営費支援を行うとともに、市町の看護求人情報等を専門学校へ周知し、圏域病院への看護師確保を図った。 ○R3 圏域内病院への就職者数 宇和島 16人 愛南 2人					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	該当学校からの看護師等の 圏域内病院への就職者数	12人以上/年	18人/年	A		
翌年度以降の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。					

④手話奉仕員等養成事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	意思疎通に支障のある聴覚障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、手話で日常生活を行うのに必要な手話表現技術を習得し、奉仕員等として活動できる人を養成するための講座を開催する。					
効果	共同で開催することにより、受講対象者の範囲が広がり、多くの手話奉仕員等の確保が可能となるとともに専門性の向上を図ることができる。					
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	400	400	400	400	400	2,000
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	380(実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島194 松野62 鬼北62 愛南62		
	奉仕員等として活動できる人を養成するための圏域手話奉仕員養成(入門・基礎)講座を開催。 ○講座受講者数：19人(コロナ禍により従来定員の1/2での募集)/奉仕員等登録者数：20人 (宇和島17 松野1 鬼北1 愛南0) (宇和島16 松野0 鬼北1 愛南3)					
	【入門講座42時間(全21回)】 ・時間：13:30~15:30 ・主会場：宇和島市総合福祉センター2階研修室					
	日程	内容		日程	内容	
	6月7日	開講式・伝え合ってみましょう		10月18日	一日のことを話しましょう	
	6月14日	伝え合ってみましょう		10月25日	一月のことを話しましょう	
	6月21日	名前を紹介しましょう		11月1日	一年のことを話しましょう	
	6月28日	家族を紹介しましょう		11月8日	聴覚障害者の生活	
	7月5日	数を使って話しましょう		11月15日	パーティーのことを話しましょう	
	7月12日	手話の基礎知識		11月22日	旅行のことを話しましょう	
7月19日	趣味について話しましょう		11月29日	病院のことを話しましょう		
7月26日	仕事について話しましょう		12月6日	学校のことを話しましょう		
8月2日	住所を紹介しましょう		12月13日	職場のことを話しましょう		
10月4日	聴覚障害の基礎知識		12月20日	まとめ(選択学習)、 閉講式・交流会		
10月11日	まとめ					
【基礎講座50時間(全25回)】 ・時間：19:00~21:00 ・主会場：宇和島市総合福祉センター2階研修室						
日程	内容		日程	内容		
6月7日	表情豊かに、具体的に①表情・強弱		10月18日	両手や指をうまく使いましょう①		
6月14日	表情豊かに、具体的に②具体的表現		10月25日	両手や指をうまく使いましょう②		
6月21日	表情豊かに、具体的に③まとめ		11月1日	繰り返しの表現		
6月28日	19から21講座の復習 まとめ		11月8日	意味にあった手話		
7月5日	主語を分かりやすく①位置方向-1		自宅学習	ボランティア活動		
7月12日	障害者福祉の基礎		自宅学習	まとめ		
7月19日	主語を分かりやすく②位置方向-2		11月15日	基本文法のまとめ1		
7月26日	主語を分かりやすく③格の変換		11月22日	基本文法のまとめ2		
8月2日	主語を分かりやすく④指さし		11月29日	ろう者の手話スピーチを見ましょう		
自宅学習	まとめ		12月6日	みんなで話し合ってみましょう		
自宅学習	聴覚障害者の活動と福祉制度		12月13日	まとめ(選択学習)		
10月4日	空間をうまく使いましょう①		12月20日	閉講式・交流会 ろう者と話し合ってみましょう		
10月11日	空間をうまく使いましょう②					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	講座受講者数	40人/年	19人	B		
	奉仕員等登録者数	20人/年	20人	A		
翌年度以降の 取組み方針	来年度以降も継続して事業を実施する。今年度については、コロナ禍を考慮し、定員を従来1/2に設定し、フェイスシールド着用など対策を講じながら講座を実施中。					

⑤意思疎通支援共同実施事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	意思疎通を図ることに支障がある障害者等に、手話通訳・要約筆記によって、障害者等とその他の人の意思疎通を支援するために宇和島市が実施している手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施するもの。						
効果	共同で実施することにより通訳者の確保も広域で行うことができ、効率的な派遣体制の整備を行うことができる。また広域による取組により、事業に携わる通訳者の増加が見込まれ、人材育成の面でも効果が期待でき安定的な支援体制の強化を図ることができる。						
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	5,550	5,550	5,550	5,550	5,550	27,750	
実施状況							
令和3年度実施結果	事業費(千円)	5,438(実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島5,293 松野0 鬼北0 愛南145			
	効率的な派遣体制を確保するとともに、安定的な支援体制の強化を図るため、圏域内の手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施している。 ○手話通訳者等の派遣回数 525回(宇和島482 松野0 鬼北0 愛南43)						
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	手話通訳者等の派遣回数	450回/年	525回/年	A			
翌年度以降の取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。						

⑥障がい者(児)総合支援推進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	圏域の社会資源の整理を行い、地域活動支援センター、児童発達支援事業所等の既存施設の広域利用や地域生活支援拠点、児童発達支援センター等の中核となる拠点施設の整備についての検討を行い、総合的な支援体制の強化を図る。						
効果	共同で実施することで施設の有効利用を促進することや安定的な運営を行うことができ、サービスの充実を図ることができる。また、専門職員の確保による専門性の強化、人材確保、安定的な支援体制の整備も見込める。 社会資源が限られる中、圏域が一体となって必要とされる拠点施設等の効率的な整備・運用を目指す。						
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	0	400	400	400	400	1,600	
実施状況							
令和3年度実施結果	事業費(千円)	- (実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島- 松野- 鬼北- 愛南-			
	令和3年11月に障害者相談支援事業に関する担当者会を実施した。						
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績	当該年度実施評価			
	支援体制の強化に向けた協議	年1回以上開催	1回開催/年	A			
翌年度以降の取組み方針	既存資源の効果的な活用や市で整備を進めている発達支援センターの広域利用等に関して、定期的に意見交換を実施する。						

⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を圏域内で推進するもの。						
効果	医療介護連携については市町単位での検討と合わせて広域での仕組み作りも必要とされており、関係市町が連携協議しながら仕組みを構築することで、圏域の高齢者の重層的な支援が可能となる。						
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	500	800	800	800	800	3,700	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	0(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島0 松野0 鬼北0 愛南0				
	1市3町での合同研修会を1月～3月において開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大の恐れから中止とした。						
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	合同研修会の実施	年1回以上開催	未実施	D			
翌年度以降の 取り組み方針	新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催時期は検討するが、感染の状況によっては開催方法を変更し、開催する。						

⑧成年後見制度利用促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	圏域の高齢者や障害のある方が、本人にとって最適な権利擁護支援を受けられるよう、成年後見制度に関する二次相談や後見人活動の支援等を行う中核機関を設置し、制度の利用促進及び適切な運用を図る。						
効果	自らが判断し意思決定することが困難な、圏域の認知症高齢者や知的および精神上の障害のある方が、住み慣れた地域で本人に適した生活が継続できる。						
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	-	-	-	-	18,000	18,000	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	- (実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島- 松野- 鬼北- 愛南-				
	令和4年度開始事業のため令和3年度実績なし						
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	市町担当部署への定期巡回	12回/年	-	-			
	権利擁護支援に関する広報活動	20回以上/年	-	-			
翌年度以降の 取り組み方針	事業開始後の状況を検証しながら、制度の利用促進及び適切な運用を図っていく。						

ウ 教育

【2項目】

⑨不登校児童生徒支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	宇和島市の児童生徒支援施設「宇和島市子ども支援教室わかたけ」について、受入れ対象地域を本圏域まで拡大し、圏域在住の児童生徒も利用できるようにするもの。						
効果	受入れ対象地域を拡大することにより、これまで施設を利用することができなかった宇和島市以外の圏域内児童生徒にも自立のための支援を行うことができるようになり、学校復帰のチャンスを高めることができる。						
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	9,628	9,628	9,628	9,628	9,628	48,140	
実施状況							
令和3年度実施結果	事業費(千円)	13,593(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島9,962 松野444 鬼北2,026 愛南1,161				
	「宇和島市子ども支援教室わかたけ」の受入れ対象を圏域内児童まで拡大し、施設を運営。 ○利用児童数：18人(宇和島17 松野0 鬼北1 愛南0) ○復帰・改善した児童数：13人(宇和島12 松野0 鬼北1 愛南0)						
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	復帰・改善がみられた児童・生徒の割合	復帰・改善の割合50%	72%	A			
翌年度以降の取組み方針	圏域内での利用実績もあり、かつ児童生徒の自立支援の向上に寄与することから、継続して事業を実施する。						

⑩図書館利用促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	宇和島市立図書館の利用対象者を本圏域住民まで拡充するもの。将来的には圏域内すべての図書館の利用を圏域住民が利用できるよう検討していく。						
効果	圏域住民の図書館における利用の利便性を高めるとともに、学習環境の向上を図る。						
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	200	200	200	200	200	1,000	
実施状況							
令和3年度実施結果	事業費(千円)	200(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島200 松野0 鬼北0 愛南0				
	「宇和島市立図書館」を圏域内住民まで拡大(宇和島市への通勤・通学者以外も利用可能とする)し運営。 ○拡充のための図書の購入数：130冊 ○3町登録者数：1,563人(令和3年度末) ※令和2年度末 1,304人 (松野347、鬼北901、愛南315 参考：宇和島31,974) ⇒ 19%増加/年(259人増加/年)						
重要業績評価指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	市立宇和島図書館における3町の登録者数	各年10%増加	19%増加/年	A			
翌年度以降の取組み方針	圏域内での利用実績もあり、継続して事業を実施する。						

⑪ 創業・就業支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町																
事業概要	国の認可を受けた「創業支援事業計画」に基づき、連携して圏域内の創業支援を行っていくもの。具体的には、創業セミナーや創業相談窓口の設置を行い、創業者の掘り起こしを図る。																	
効果	圏域内での創業環境が整備されることにより、創業しやすい環境作りが図られる。結果、圏域内の事業者数低下に歯止めがかかることが期待でき、就業や収入確保の場が保たれる。																	
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計												
	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	22,500												
実施状況																		
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	2,578(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島2,578 松野0 鬼北0 愛南0															
	創業セミナーの開催や創業相談窓口の設置を行い、創業者の掘り起こしを行う。																	
	<p>【創業セミナー】(7回/定員:30人)</p> <p>○参加者:延べ参加者数 121人(宇和島117、松野0、鬼北4、愛南0)</p> <p>○内容:創業に必要な知識全般をわかりやすく習得するとともに、「マーケティング」「収益計画・資金繰り」「創業のポイント」など、経営についての具体的なノウハウやスキルを身につける実践的なセミナー。</p>																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月17日</td> <td>創業で大切な考え方</td> </tr> <tr> <td>11月24日</td> <td>起業に必要なマーケティング・販売戦略</td> </tr> <tr> <td>12月1日</td> <td>資金計画1 知らないと損する起業手続き</td> </tr> <tr> <td>12月8日</td> <td>資金計画2 資金調達</td> </tr> <tr> <td>12月15日</td> <td>雇用時のルール、労務管理</td> </tr> <tr> <td>12月19日</td> <td>1日事業計画作成会&相談会</td> </tr> <tr> <td>2月5日</td> <td>オープンイベント(中止) ※コロナ感染拡大防止のため中止</td> </tr> </tbody> </table>	日程	テーマ	11月17日	創業で大切な考え方	11月24日	起業に必要なマーケティング・販売戦略	12月1日	資金計画1 知らないと損する起業手続き	12月8日	資金計画2 資金調達	12月15日	雇用時のルール、労務管理	12月19日	1日事業計画作成会&相談会	2月5日	オープンイベント(中止) ※コロナ感染拡大防止のため中止	
日程	テーマ																	
11月17日	創業で大切な考え方																	
11月24日	起業に必要なマーケティング・販売戦略																	
12月1日	資金計画1 知らないと損する起業手続き																	
12月8日	資金計画2 資金調達																	
12月15日	雇用時のルール、労務管理																	
12月19日	1日事業計画作成会&相談会																	
2月5日	オープンイベント(中止) ※コロナ感染拡大防止のため中止																	
創業者創出数 10人(宇和島8、松野0、鬼北1、愛南1)			【セミナーのチラシ】															
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価														
	創業者創出数	16人/年	10人/年	C														
翌年度以降の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。																	


⑫ 削除

⑬インバウンド対策事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	外国人観光客の受入体制のさらなる強化を図るため、宇和島圏域の飲食店のメニュー表の多言語化支援など、圏域全体で官民におけるインバウンド対策を実施する。					
効果	外国人旅行者をターゲットに事業を実施することで、これまでなかった新たな消費（外貨の獲得）が可能となり、国内旅行者を対象とした旅行商品以外の商品開発の可能性も出てくる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	800	800	800	800	800	4,000
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費（千円）	—（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島－松野－鬼北－愛南－			
	新型コロナウイルス感染拡大のため、インバウンド対策事業は未実施。 各事業の費用対効果や、圏域の取組が代替できる既存の協議会が多数存在することを踏まえ、令和3年度で宇和島圏域交流促進連絡協議会は解散。					
重要業績評価 指標（KPI）	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	インバウンド対策に 取り組んだ事業者数	10社以上/年	0社/年	D		
翌年度以降の 取組み方針	令和3年度で宇和島圏域交流促進連絡協議会は解散。以降は各市町による事業を継続。					

⑭及び⑮ 削除

⑩宇和島圏域観光情報発信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	本圏域の知名度は全国的にまだまだ低く、観光に関する情報発信が不足している。圏域の各市町が連携し、魅力的な観光資源や観光情報を戦略的・効果的に発信し、大都市圏をはじめとした県外、あるいは松山圏域などをターゲットとした旅行者の獲得を図る。						
効果	圏域全体を面としてとらえ、各観光資源を効果的に発信するとともに、圏域全体での地域経済の活性化を主として、交流人口拡大や観光振興の向上に資することができる。						
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	7,200	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	4,004(実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島 2,504 松野 93 鬼北 156 愛南 256 繰越金 995			
	<p>(1) 動画制作およびデジタルプロモーション 配信期間：令和3年10月8日～令和4年1月10日 実績：1市3町各10本、計40本 事業費：3,999,600円</p> <p>(2) POP制作 デジタルプロモーション動画周知のため、YouTubeチャンネルにアクセラできるPOPを制作し、各市町に配置 期間：令和4年3月 事業費：5,311円</p>						
	<p>【デジタルプロモーション】</p> 	<p>【POP制作】</p> 					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	圏域における観光入込客数	各年480万人以上	156万人/年	C			
翌年度以降の 取組み方針	令和3年度で宇和島圏域交流促進連絡協議会は解散。以降は各市町による事業を継続。						

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 道路等の交通インフラの整備

【1項目】

⑰国道56号一本松・宇和島間整備促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、愛南町				
事業概要	宇和島市と愛南町の2市町で設立している「国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会」において、愛媛県とも連携をとりながら、四国横断自動車道「津島道路」の整備推進並びに「内海～宿毛間」の早期事業化の促進、また国道56号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進要望活動を行う。					
効果	四国横断自動車道の更なる延伸や国道等の主要幹線道路の整備推進により、交通の安全性や利便性の向上が図られ、本圏域の発展に繋がる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	300	300	300	300	300	1,500
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	250(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島195 愛南55			
	四国横断自動車道「津島道路」の整備推進並びに「内海～宿毛間」の早期事業化の促進、また国道56号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進要望活動を実施。					
	日程	要望先				
	7月16日	愛媛県知事(松山市)				
	7月20日	四国地方整備局大洲河川国道事務所長(大洲市)				
	7月28日	国土交通省四国地方整備局長(高松市)				
8月19日	国土交通副大臣(WEB要望)					
11月30日	国土交通省(東京)					
○当協議会による道路要望回数(令和3年度) 5回						
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	当協議会による道路要望回数	4回以上/年	5回/年	A		
翌年度以降の 取り組み方針	四国横断自動車道の更なる延伸等については、圏域の重要施策であることから、翌年度以降も継続して事業を実施する。					

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野


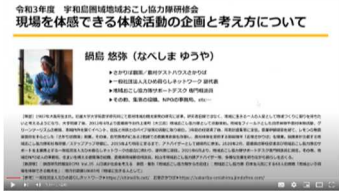
ア 宣言中心市等における人材の育成

【2項目】

⑱職員合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	関係市町職員の能力向上を図るため合同研修を実施するもの。 なお、研修内容等に関しては関係市町の意見を踏まえて決定する。					
効果	合同研修により、職員の圏域における政策能力等の向上が期待できる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	300	300	300	300	300	1,500
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	- (実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島-松野-鬼北-愛南-		
	政策形成の向上を目的に圏域の1市3町の職員が参加する合同研修を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、研修を中止した。					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値		当該年度実績値	当該年度実施評価	
	合同研修の開催	1回以上/年		0回/年	D	
翌年度以降の 取組み方針	来年度以降も継続して事業を実施する。					

⑲地域おこし協力隊合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	地域おこし協力隊OBや地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊が合同で研修を実施するもの。講師から助言をいただきながら自身の活動内容を振り返り、今後の活動の展開・任期満了後の身の振り方を整理するとともに、圏域内の協力隊同士の交流促進も図る。					
効果	合同で実施することにより、効率的に研修を進められるとともに、各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上が期待できる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	100	100	100	100	100	500
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	90.8 (実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島90.8 松野0 鬼北0 愛南0		
	各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上を図ることを目的に、地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊による合同の研修会を実施した。 ○日 時：令和4年1月20日(木) 10:00 ~ 17:00 ○実施方法：オンライン開催 (Zoom) ○参加者：宇和島圏域地域おこし協力隊員10名(宇和島市2、松野町6、鬼北町1、愛南町1) 宇和島圏域自治体職員4名(宇和島市2、鬼北町2) ○内 容：圏域内の地域おこし協力隊員の合同研修					
	【研修会の状況】	 				
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値		当該年度実績値	当該年度実施評価	
	合同研修の開催	1回以上/年		1回開催	A	
翌年度以降の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。(令和4年度においては、新型コロナウイルスの影響を考慮しながら、現地もしくはオンラインでの事業実施を検討する。)					

(4) まち・ひと・しごと創生に係る政策分野

ア 総合戦略の推進

【4項目】

⑳移住・定住促進事業（移住フェア開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町				
事業概要	都市部での移住フェア開催に関し、愛媛県とも連携を図りながら、圏域単独での移住フェアを開催し、より可能性の高い移住希望者の獲得を図る。					
効果	これまで単独で行ってきた都市部での移住フェア開催を、同じ自然や文化を持ち繋がり深い本圏域として連携し開催することで、個々が持つ魅力や特色の幅を広げ、より強力的に田舎の良さをPRできる。					
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	9,500
実施状況						
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	16(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島14 松野0 鬼北2 愛南0			
	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインによる移住フェアを開催。3組4名(宇和島のみ)の相談を行った。 ○移住相談窓口を介し移住した移住者(組)数(令和3年度) 59名(33組)(宇和島10(6) 松野23(13) 鬼北12(10) 愛南14(4))					
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
	移住相談総合窓口を介し移住した移住者(組)数	10組/年	33組/年	A		
翌年度以降の 取組み方針	新型コロナウイルスの影響を考慮しながら、事業の実施を検討する。					

②出会いの場創出事業（婚活イベント開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	圏域の魅力的な資源を活用するとともに、民間の感性を取り入れた婚活イベントを実施する。						
効果	圏域が持つ地域の魅力を活用し、男女の出会いの場を提供するとともに、本地域を広くPRすることができる。						
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	921(実績)		※事業費内訳(実績) 宇和島708 松野71 鬼北71 愛南71			
	圏域の魅力的な資源を活用した婚活イベントを2回計画し、うち1回実施。 委託先：(一社)愛媛県法人会連合会 えひめ結婚支援センター						
	第1回 宇和島恋結び Vol.1 ～鬼北のお宿でやさしい出会い～						
	日時	12月18日(土) 12:30～17:00					
	場所	農家民宿山あじさい(北宇和郡鬼北町大字奈良746)					
	参加人数	男性8名/女性7名 計15名 (宇和島市6名/松野町2名/鬼北町2名/愛南町3名/市外2名)					
	内容	パン作り体験・ピザを試食しながら交流を深める。					
	カップル成立	3組					
	第2回 宇和島恋結び Vol.2 ～五感で出会う春の恋～ ※新型コロナウイルス感染状況により中止。						
	日時	2月26日(土) 11:00～16:30					
場所	nicco(愛媛県宇和島市本九島1389)						
内容	九島のカフェ nicco にてランチ・スワッグ作り						
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	婚活イベント参加者数	120人/年	15人/年	C			
	婚活イベントを介し、成立したカップル組数	20組/年	3組/年	C			
翌年度以降の 取組み方針	新型コロナウイルスの影響を考慮しながら、来年度以降も継続して事業を実施する。						

②結婚支援事業

事業の計画内容							【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
事業概要	うわじまMIセンター運営要綱に基づき設置する結婚推進員を3町まで拡大設置し、イベント等も実施しながら、圏域全体で結婚の推進と、結婚に関する機運の醸成を図る。						
効果	宇和島市を中心に本圏域まで範囲を広げ連携することで、より多くの出会いの機会と、お引き合わせの増加が見込まれ、成婚が増えることで人口減少対策の一助となることが期待できる。						
事業費見込(千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	670(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島670 松野0 鬼北0 愛南0				
	結婚推進委員を圏域まで拡充のうえ、委員25人(うち松野町1名、鬼北町1名・愛南町1名)により運営し、圏域全体での結婚支援の推進を図っている。						
	【うわじまMIセンターの概要】						
	項目	内容					
	ご相談	結婚相談員がご相談に応じる。					
	会員登録	会員に登録できる方は結婚を希望する50歳までの独身男女。(入会金、年会費等無料)					
	お相手探し	登録すれば、異性登録者のプロフィールを閲覧できる。(登録者の中からお相手探しのお手伝いする)					
お見合	お相手が了承すれば、お見合が成立。(相談員またはボランティアの結婚推進委員立会いのもと、お見合をする)						
ご交際	お付き合いが始まった後もセンターがサポートする。						
○引き合わせ44組 (引き合わせ男女88人(宇和島47名 松野0名 鬼北4名 愛南5名 他32名))							
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	当該事業による圏域全体での引き合わせ組数	100組/年	44組/年	C			
翌年度以降の 取組み方針	本年度事業を検証のうえ、来年度以降も継続して事業を実施する。						



②児童魅力発信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町					
事業概要	地域の宝である子ども達に圏域の良さを伝え、誇りに思う気持ちを育てるとともに、圏域の魅力を情報発信できる子どもたち（子ども観光大使）を育てる事業を実施するもの。						
効果	子どもたち自身が体験し、その魅力を県内外で発信することによる本圏域のPR効果と、ふるさとに愛着を持ち、将来の定住促進に繋がる可能性が期待できる。						
事業費見込 (千円)	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	
	900	900	900	900	900	4,500	
実施状況							
令和3年度 実施結果	事業費(千円)	439(実績)	※事業費内訳(実績) 宇和島341 松野49 鬼北49 愛南-				
	<p>圏域の魅力を体験学習通じて、学び・発信できる子どもを育て、また郷土愛と誇りを醸成する「うわじま圏域観光大使事業」を実施している。</p> <p>令和3年度においては、新型コロナウイルス拡大の影響により、各講座の中止、または縮小を余儀なくされた。</p> <p>【事業目的：宇和島圏域を誇りに思う子を育てたい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇和島圏域はよいところがたくさんある 「うわじま圏域子ども観光大使事業」は、それらを知り・体験する事業。 ○子どもたちが体験する→発信する 地域のよさを伝え、発信することで、よりよいまちづくりを目指す。 ○より好きになり、誇りを持つようになる これらの活動を進めることで、子どもたちは圏域をより好きになり、誇りをもつようになる。 <p>【事業の概要】(令和3年度)</p>						
	日程	内容	会場(地域)	参加数			
	7月10日	開校式・基礎講座(ZOOM開催)	宇和島市	27人			
	7月29日	キャニオニング	松野町	15人			
10月2日	稲刈り	宇和島市	15人				
10月3日	真珠玉出しとアクセサリー作り	宇和島市	9人				
10月30日	柚子狩りお手伝い	鬼北町	15人				
11月3日	松野黄金芋収穫	松野町	15人				
11月20日	みかん狩り	宇和島市	13人				
12月4日	伊達家の歴史探訪ツアー	宇和島市	20人				
2月5日	認定式	宇和島市	27人				
 <p>【子ども観光大使認定人数】27人（児童内訳：宇和島22人、鬼北2人、松野3人）</p>							
重要業績評価 指標(KPI)	指標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価			
	うわじま圏域子ども観光大使認定人数	40人/年	27人/年	B			
翌年度以降の 取組み方針	児童に圏域の愛郷心の醸成につなげる活動にも繋がることから、翌年移行も継続して事業を実施する。						

2. 共生ビジョンの進捗管理等について

(1) 進捗管理について

定住自立圏共生ビジョンで提示したとおり、進捗管理については、各年、行うこととしており、その中で、設定した成果指標（KPI）をもとに事業の検証と検討を行ってまいります。

なお、事業の検証については、下記の評価基準のとおり事業の評価を行います。

【評価の基準】

判定	内容	備考
A	予定どおり事業を実施（完了）し、十分な成果が達成されている。	達成率 100%超
B	一部課題があるものの、概ね予定どおり成果が達成されている。	達成率 75%以上 100%未満
C	事業は実施しているが、成果が達成されていない。	達成率 75%未満
D	予定していた事業が実施されていない。	未実施

(2) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会について

上記（1）については、各年、「宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会」へ報告のうえ、時代のニーズや社会情勢の変化に応じて、委員の意見を幅広く反映したうえで、事業の新設・変更（拡充）・廃止等を行って参ります。